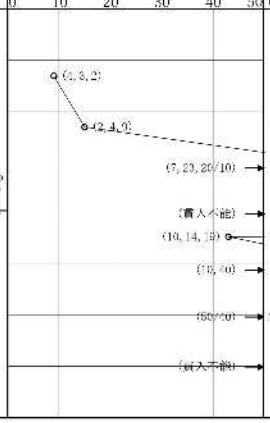
土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	三原東城線 道路災害防除事業に伴う業務委託
事業名 または 工事名	三原東城線 道路災害防除事業
調査目的及び調査対象	道路 構造物基礎

ボーリング名	Bor. No. 3	調査位置	広島県神石郡神石高原町相渡			北緯	34° 50′ 28.5833″
発注機関	広島県東部建設事務所			調査期間	2022年 1月 27日 ～ 2022年 1月 29日	東経	133° 12′ 34.9521″
調査業者名		管理技術者		照査技術者		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	T.P. 392.84m	角度	180° 上 90° 下 0°	方位	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直 90° 0°	使用機種	試錐機	東邦地下工機D 0
総削孔長	7.00m								エンジン	ヤンマーNTD12 M	ポンプ	東邦地下工機BG 2

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
	392.74	0.10		表土		褐				植物根含む混土。	
1	391.39	1.45		埋土		黄灰	緩い			全体にφ2～40mm礫で構成される礫質土。粘土を含む。	
2	390.59	2.25		盛土粘性土		褐	中ぐらい			有機物に富み粘性がある。全体にφ5～20mm角礫を含む。	
	390.04	2.80		粘土混じり砂礫		褐灰	中ぐらい			全体にφ2～20mm礫で構成される。粘土が混じるが、粘性は少ない。	
3											01/29 2.35
4				玄武岩		暗黒灰				岩々塊状となるが、全体に破砕され、礫状コアである。破砕部分は、岩コアを含む。・GL.-3.50～4.20m粘性状コア	
5	387.54	5.30									
6				玄武岩		黒灰				粘状状～棒状コアをなす。全体にキレツがあり、ハンマー打撃により少し崩れた金属音を発する。・GL. 6.60m～試掘（現状）	
7	385.84	7.00									

標準貫人試験



N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量
8	1.45	4	3	2	15/500	
16	2.45	2	4	9	15/500	
71	3.45	7	23	20/10	50/210	210
	4.45	貫入不能			50/0	
43	5.45	10	14	19	42/300	
75	6.45	15	45		50/200	200
175	7.45	50/40			50/40	40
	7.95	貫入不能			50/0	

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	原位置試験	削孔月日
				1/27
				1/28
				1/29